

はじめに

1.このハンドブックの利用目的(Why)

このハンドブックは以下の目的で作成されています。

- MIND-SAの各種研修でサブテキストとして利用する。
- MIND-SAの手法を実践する際に参照する（ここに掲載されている基本手法については、その実施方法(How)の基本(応用法は別)はすべての1冊で満足できることを目標としている）。

2.このハンドブックに掲載している手法

(What)

MIND-SA目的達成手法(基本手法)

- OA 業務機能関連図手法
- OB 目的・ねらいの設定手法
- OC 問題点関連図手法
- OD 5W2H手法
- OE システム概念図手法
- OF プロジェクト・ネットワーク手法

3.このハンドブックに掲載している内容の範囲(Where)

2. の6手法について以下の6項目を掲載しています。

① その手法とは何か(What) ※注	} 項目名のみ または 要点のみ
② " の目的・ねらい(Why)	
③ " が有効な適用対象(Where)	
④ " の実施方法(How) ……………	詳細記述
⑤ 関連成果物の成果物作成要領	
⑥ " の様式(ワークシート様式)	

①②③については、MIND-SAマニュアル⁰目的達成手法解説と全く同じ構成(項目立て)です。

④は同じく⁰目的達成手法解説の同じ項番の本文部分と、一部要約等ありますが、ほぼ同じです(ただし「資料」部分は収録されていません)。

⑤⑥はMIND-SAマニュアル³成果物作成要領に掲載されているものとほぼ同じです。

成果物事例は別冊「MIND-SA基本手法事例集」を参照してください。

注: Whatは課題を記述するのが基本ルールですが、商品・イベント企画型(当ハンドブックP.40参照)の応用で「内容」を記述しています。

4.このハンドブックの利用方法(How)

①研修時…講師の指示・アドバイスに従って必要箇所を参照してください。

②実践時…研修済みであれば3.の①②③(手法のWhat, Why, Where)の内容を参照する必要はないはずですが、もし必要を感じられたら、対応するMIND-SAマニュアルへ目的達成手法解説を参照してください。

手法のHow(3.の④)についても一部MIND-SAマニュアルの内容を省略してあります。

Howの詳細を解説した「資料」部分も収録されていません。このハンドブック内に適宜参照先を示してありますから、必要に応じMIND-SAマニュアルを参照してください。

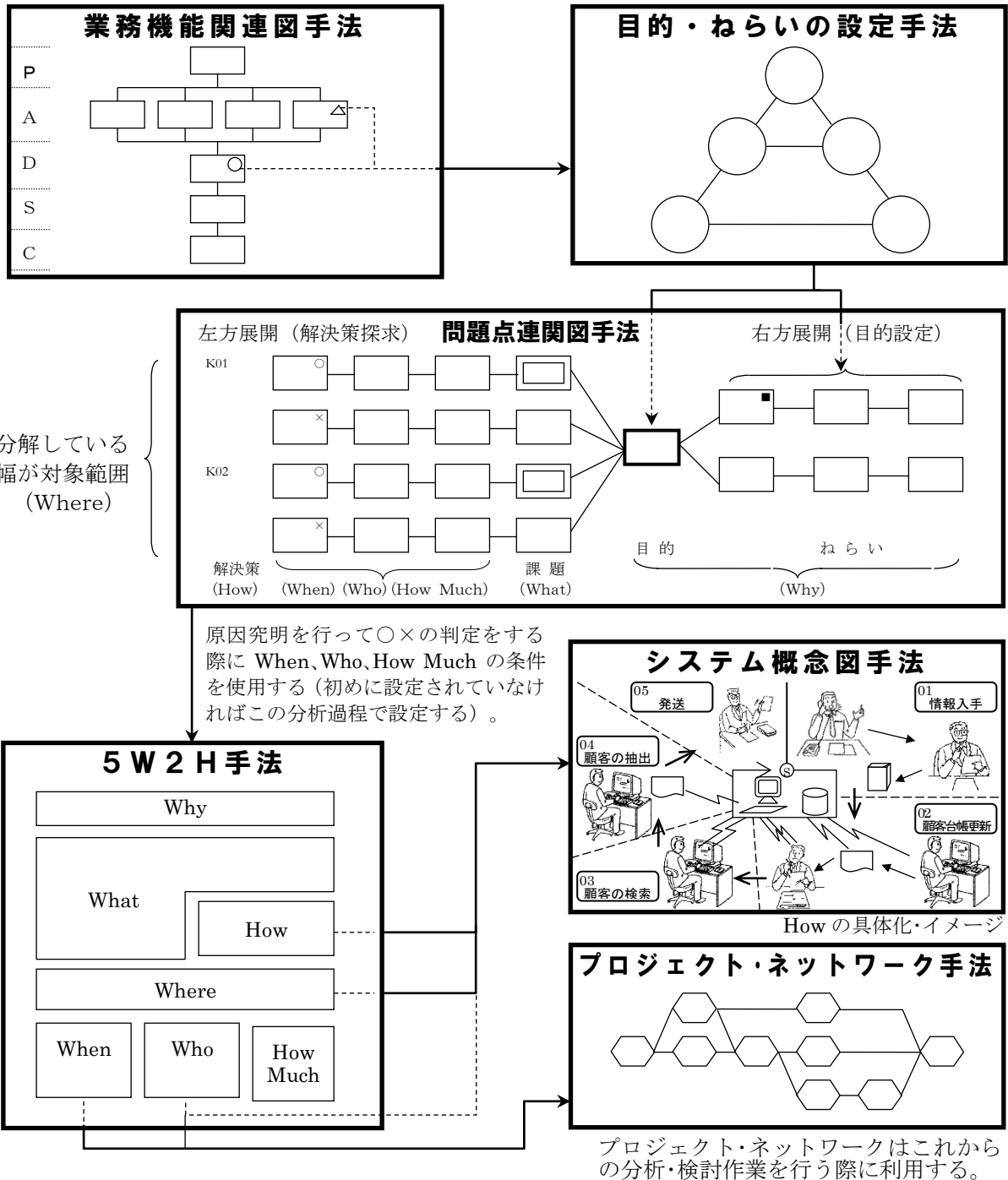
このハンドブックで使用している記号

- ⁰=MIND-SAマニュアル 第0編「目的達成手法解説」
- ¹=MIND-SAマニュアル 第1編「システム分析ガイド」
- ²=MIND-SAマニュアル 第2編「実施手法解説」
- ³=MIND-SAマニュアル 第3編「成果物作成要領」
- ⁴=MIND-SAマニュアル 第4編「実務適用事例」

目次

OA 業務機能関連図手法 …………… 3	OB 目的・ねらいの設定手法 …… 10	OC 問題点関連図手法 …………… 22
1. 業務機能関連図とは(What) …… 3	1. 目的・ねらいの設定とは(What) 10	1. 問題点関連図とは(What) …… 22
2. 業務機能関連図の …… 3 作成・利用目的(Why)	2. 目的・ねらい設定の …… 10 目的・ねらい(Why)	2. 問題点関連図の …… 22 作成・利用目的(Why)
3. 業務機能関連図の …… 3 作成対象(Where)	3. 目的・ねらいの設定手法が …… 11 有効な対象範囲(Where)	3. 問題点関連図の …… 22 作成対象(Where)
4. 業務機能関連図の …… 3 作成方法(How)	4. 目的・ねらいの …… 11 設定方法(How)	4. 問題点関連図の …… 22 作成方法(How)
成果物作成要領 …… 7	ワークシート・事例 …… 15	成果物作成要領 …… 34
(参考)業務と業務機能の定義 …… 9	(丸い三角形、目的・ねらい洗い出し、四つ丸)	(参考)解決策から機能への展開 …… 36

MIND-SA基本手法の全体関連図



目次

OD	5W2H手法	37
1.	5W2H手法とは(What)	37
2.	5W2H手法の利用目的(Why)	37
3.	5W2H手法の利用対象(Where)	37
4.	5W2H手法による 企画書・提案書の作成方法(How)	37
	5W2H項目の定義	38
	問題点関連図と5W2H項目の関係	39
	5W2Hの利用目的別標準的項目立て	40
	成果物作成要領	40

OE	システム概念図手法	42
1.	システム概念図とは	42
	(What)	
2.	システム概念図の 作成・利用目的(Why)	42
3.	システム概念図の 作成対象(Where)	42
4.	システム概念図の 作成方法(How)	42

OF	プロジェクト・ネットワーク手法	44
1.	プロジェクト・ネットワークとは	44
	(What)	
2.	プロジェクト・ネットワークの 作成・利用目的(Why)	44
3.	プロジェクト・ネットワークの 作成対象(Where)	44
4.	プロジェクト・ネットワークの 作成方法(How)	44
	成果物作成要領	45